

令和８年度新潟県松くい虫被害対策推進連絡協議会（書面開催）

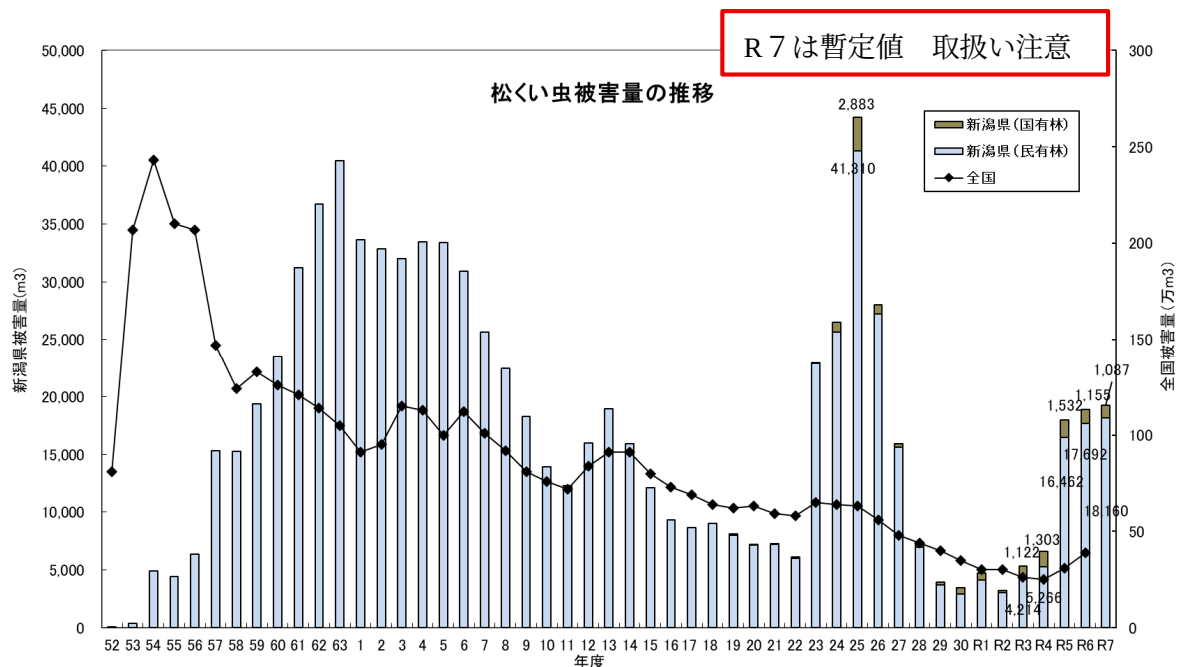
議 事

- I 令和７年度松くい虫被害状況とその要因について
- II 令和８年度松くい虫被害対策について

I 令和7年度松くい虫被害状況について

1 令和7年度の被害状況について

- 県内では昭和52年に旧六日町と旧塩沢町で初めて被害を確認。下越地方の海岸松林において平成20年から薬剤散布を一時中止したことなどにより、平成23年度から被害量は増加に転じ、平成25年度には民有林で最大被害量（41,310 m³）を記録しました。
- 平成26年度以降は減少して推移していましたが、民有林の令和5年度被害量は、高温・少雨等の影響により前年度と比較し大幅に増加しました。
- 令和7年度も被害が継続しており、18,160 m³（対前年比103%）となる見込みです。



※ 新潟県（国有林）の被害量データは平成19年度から

表1 令和7年度 市町村別松くい虫被害量（民有林）

R7は暫定値 取扱い注意

市町村名	R6		R7		R7/R6	
	材積(m³)	面積(ha)	材積(m³)	面積(ha)	材積(m³)	面積(ha)
村上市	122	77	429	91	350%	118%
関川村						
粟島浦村	4	1	5	2	138%	121%
村上市 計	126	78	434	92	344%	118%
新潟市	1,646	579	1,719	615	104%	106%
新発田市	8,314	427	8,713	529	105%	124%
五泉市	161	45	111	24	69%	53%
阿賀野市						
胎内市	3,572	642	3,474	628	97%	98%
聖籠町	1,027	164	535	84	52%	51%
新潟局 計	14,719	1,857	14,552	1,880	99%	101%
阿賀町						
長岡市	115	109	63	99	54%	91%
田上町	62	12	131	12	210%	100%
弥彦村	42	27	34	22	81%	81%
刈羽村	936	76	631	42	67%	55%
柏崎市	226	115	894	115	396%	100%
見附市						
燕市	2	0.3	0.3	0.3	16%	112%
三条市						
加茂市						
出雲崎町						
長岡局 計	1,383	338	1753	289	127%	86%
小千谷市						
魚沼市						
南魚沼市						
十日町市						
津南町						
南魚沼局 計	0	0	0	0	-	-
上越市	1008	446	890	250	88%	56%
妙高市						
上越局 計	1,008	446	890	250	88%	56%
糸魚川市	312	45	231	35	74%	78%
佐渡市	143	93	299	223	208%	239%
総 合 計	17,692	2,857	18,160	2,770	103%	91%

地域別の被害状況は、以下のとおり。

下越地域

- ・村上市、粟島浦村は全県に占める被害量としては小さいものの、村上市の被害材積は3.5倍と大きな増加率となった。全県被害の8割を占め、被害対策の重点地区である新潟局管内の市町村については、一部減少しているが、被害量の多い市町村が横ばいであり高止まりが継続。

中越地域

- ・長岡局管内の被害量は対前年127%と増加傾向。特に柏崎市の被害量の増加が顕著。

上越地域

- ・毎年一定の被害が確認されている上越市、糸魚川市の被害はR6よりも減少。被害が急拡大する前のR4の水準に終息しつつある。

佐渡地域

- ・これまで被害の減少傾向が続いていたが、対前年比208%の被害を確認。

Ⅱ 令和8年度松くい虫被害対策について

1 民有林

(1) 方針

(ア) 「守るべき松林」の厳選

公益的機能が高く、松以外の樹種ではその機能を発揮することが困難なため、将来にわたって松林として保全する必要のある「守るべき松林」（高度公益機能森林及び地区保全森林）を厳選し、集中的な被害対策を実施する。

(イ) 「守るべき松林」における防除対策

防除対策を効果的なものとするため、予防対策・駆除対策を適切な時期及び方法により実施する。

● 予防対策の継続

地域住民等との合意形成のもと、薬剤散布による予防事業を継続して実施し、健全な松林における被害発生を未然に防止する。薬剤散布の実施が困難な松林においては樹幹注入を実施し、総合的な予防事業の実施を図る。

これら予防対策の実施については、松くい虫被害の終息に向け、被害木の駆除をあわせて実施する市町村を重点的に支援する。

● 被害木駆除の徹底

被害木の駆除を徹底し、新たな被害発生源の連鎖を絶つことで守るべき松林の保全に資する。

(ウ) 被害材の移動制限

松くい虫被害の拡大を防ぐため、被害が発生している地域から、発生していない地域への被害材の移動は行わない*。

* 被害木が駆除処理前に被害発生区域から移動され、未被害区域に被害を拡大させる恐れがあることから、被害木の取り扱いについて県民及び木材関係団体などへ周知を徹底し、被害木の移動を未然に防ぐ（詳細は「松材の移動・利用に関するガイドライン」のとおり）。

<被害木の取り扱いの注意事項>

4月～9月の松類伐採は自粛する	この時期に松の生立木を伐採し林内に残置すると、残置された幹や枝がマツノマダラカミキリの産卵場所となり、次年度の被害拡大要因となる。
駆除処理をしていない被害木は、発生場所から移動しない	くん蒸等で駆除処理を行っていない被害木は次年度の被害発生源となるため、移動することで被害を拡大させることとなる。

(2) 実施体制

予防・駆除に係る予算を措置したほか、樹種転換に係る支援事業を新たに創設。

● 予防対策（薬剤散布、樹幹注入）

春期事業である薬剤散布を重点的に支援。県内の要望額は充足する見込み。

● 駆除対策・樹種転換（伐倒駆除）

高補助率の国庫補助事業の活用により、被害木の伐倒駆除（衛生伐）及び樹種転換を支援。
県内の要望額は充足する見込み。

○事業

	対策区分									
	予防対策					駆除対策		樹種転換		予防対策・駆除対策
事業名	国補森林病虫害等対策事業	県単森林病虫害等対策事業				民有林造林事業（R7→R8繰越予算） 国補森林病虫害等対策事業（R8当初予算）		樹種転換緊急促進対策 【新規】		トキ宮県木等保全 整備受託事業
実施区域	高度公益機能森林 （県指定）	・高度公益機能森林（県指定） ・地区保全森林（市町村指定）				・高度公益機能森林（県指定） ・地区保全森林（市町村指定）		・被害拡大防止森林（県指定） ・地区被害拡大防止森林（市町村指定）		営巣実績区域を中心に予防・駆除対策を実施
補助率	国2/4・県1/4（義務）※	県1/2以内				国 5/10 県 2/10		国 5/10 県 2/10		県 3/10 国委託 10/10
内容	無人ヘリ ドローン 〔春期〕	地上散布 〔春期〕	特別防除 〔春期〕	無人ヘリ ドローン 〔春期〕	樹幹注入 〔秋期〕	伐倒駆除 〔春期・秋期〕		樹種転換		樹種転換に伴う植栽及び その後の下刈り
	・無人ヘリによる 薬剤散布	スバウター等による地上からの予防薬剤散布	有人ヘリによる予防薬剤散布	無人ヘリ（ドローン含む）による予防薬剤散布	・薬剤を注入することで、単木を予防	・被害木の伐採、くん蒸等による駆除 ・実施区域を「高度公益機能森林」「地区保全森林」に重点化 ・造林事業のため、事後申請 ※国補無人航空機散布区域内での実施も可。		・植栽（特殊地植え）や更 新伐により松林から広葉樹 林等へ転換		・国庫補助事業で実施する 松伐採後の広葉樹植栽及び その後の下刈りに対して上 乗せ支援することで、樹種 転換を促進
										・薬剤の注入による松林の保全により、トキの生息環境の改善
										・被害木の伐採、くん蒸等による駆除 ・不用木の除去などによるトキの生息環境の改善

○ 予 算

森林病虫害防除関連予算

単位：千円

種別			単位	R7					R8					増減					
				数量	予算額	国費	一財	譲与税	数量	予算額	国費	一財	譲与税	数量	予算額	国費	一財	譲与税	予算比
県単 (県1/2)	予防 対策	地上散布	ha	6	631		631		6	674		674		0	43		43		107%
		特別防除	ha	189	7,179		7,179		198	8,400		4,456	3,944	9	1,221		▲ 2,723	3,944	117%
		無人ヘリ	ha	148	9,346			9,346	145	9,185			9,185	▲ 3	▲ 161			▲ 161	98%
		ドローン	ha	134	8,294			8,294	87	4,511			4,511	▲ 47	▲ 3,783			▲ 3,783	54%
		樹幹注入	本	482	5,368		5,368		3,563	8,968		8,968		3,081	3,600		3,600		167%
		安全確認調査	式	1	300		300							▲ 300			▲ 300		皆減
	計			31,118		13,478	17,640		31,738		14,098	17,640		620		620		102%	
国補 (国1/2) (県1/4)	予防 対策	無人ヘリ	ha	387	36,117	24,078	12,039		314	27,439	18,293	9,146		▲ 73	▲ 8,678	▲ 5,785	▲ 2,893		76%
		ドローン	ha						105	8,447	5,631	2,816		105	8,447	5,631	2,816		皆増
		樹幹注入	本	249	4,278	2,852	1,426							▲ 249	▲ 4,278	▲ 2,852	▲ 1,426		皆減
	計			40,395	26,930	13,465		419	35,886	23,924	11,962			▲ 4,509	▲ 3,006	▲ 1,503		89%	
合計					71,513	26,930	26,943	17,640		67,624	23,924	26,060	17,640		▲ 3,889	▲ 3,006	▲ 883		95%

種別			単位	R7 (R6補正予算含む)					R8 (R7補正予算含む)					増減					
				数量	予算額	国費	一財	譲与税	数量	予算額	国費	一財	譲与税	数量	予算額	国費	一財	譲与税	予算比
国補 (国1/2) (県1/5)	衛生伐・ 樹種転換	伐倒駆除・ 更新伐等	-		237,230	169,450	67,780			526,107	375,045	151,062			288,877	205,595	83,282		222%
	計				237,230	169,450	67,780			526,107	375,045	151,062			288,877	205,595	83,282		222%

種別			単位	R7					R8					増減					
				数量	予算額	国費	一財	譲与税	数量	予算額	国費	一財	譲与税	数量	予算額	国費	一財	譲与税	予算比
国委託 (国10/10)	トキ営業木 等保全整備 受託事業	営巣木調査費	-	-	8,712	8,712			-	9,226	9,226			-	514	514			106%
		樹幹注入	m3	230	7,466	7,466			239	6,042	6,042			9	▲ 1,424	▲ 1,424			81%
		伐倒くん蒸	m3	160	6,899	6,899			139	6,719	6,719			▲ 21	▲ 180	▲ 180			97%
		環境影響調査	-	-	4,620	4,620			-	5,687	5,687			-	1,067	1,067			123%
		事務費	-	-	303	303			-	326	326			-	23	23			108%
	計				28,000	28,000				28,000	28,000								100%

種別			単位	R7					R8					増減						
				数量	予算額	国費	一財	基金	数量	予算額	国費	一財	基金	事業費	予算額	国費	一財	基金	予算比	
県単 (県3/10)	樹種転換	植栽	ha						2	780				780		780				
		下刈り	ha																	
	計									780				780		780				

(3) 松くい虫対策の重点取組事項

松くい虫被害が拡大し、海岸林の機能低下が危惧される中、限られた予算により松くい虫被害を沈静化させるため、次の取組を実施

- ・ 適期適切な松くい虫対策の徹底。
- ・ 被害木のバイオマス利用、ドローンによる薬剤散布、リモートセンシング技術を活用した被害木調査等の新たな手法を積極的に導入し、効果・効率的な防除対策を促進。
- ・ 内陸松林から海岸前線松林への飛び込み被害抑制や管理コスト縮減のため、専門家からの助言を踏まえ守るべき松林の区域を厳選するとともに、樹種転換を実施。

2 国有林

国有林内における松くい虫防除事業（新潟県内）

令和7年度実績

実施期間	発注者	実施場所	地上散布		空中散布		衛生伐（伐倒・くん蒸）		樹幹注入	備考
			面積（ha）	使用薬剤名	面積（ha）	使用薬剤名	本数（本）	材積（m ³ ）	本数（本）	
令和7年5月	下越森林管理署	胎内市乙地区	9.95	マツグリーン液剤2						
令和7年5月	下越森林管理署 村上支署	村上市岩船地区、瀬波地区	38.44	エコワン3フロアブル						
令和7年6月	下越森林管理署 村上支署	村上市岩船地区、神林地区			132.77	スミパインMC剤				
令和8年3月	下越森林管理署	佐渡市新穂地区							38	
		官行造林							85	
令和8年3月	下越森林管理署	胎内市乙地区					110	169.31		
令和8年3月	下越森林管理署 村上支署	村上市岩船地区					1,377	756.16		
令和8年3月	下越森林管理署 村上支署	村上市瀬波地区					1,689	161.87		
合計			48.39		132.77		3,176	1,087.34	123	

注) 中越及び上越森林管理署管内においては実施しておりません。

令和8年度予定

実施期間	発注者	実施場所	地上散布		空中散布		衛生伐（伐倒・くん蒸）		樹幹注入	備考
			面積（ha）	使用薬剤名	面積（ha）	使用薬剤名	本数（本）	材積（m ³ ）	本数（本）	
令和8年5月	下越森林管理署	胎内市乙地区	13.52	マツグリーン液剤2						
令和8年5月	下越森林管理署 村上支署	村上市岩船地区、瀬波地区	37.92	エコワン3フロアブル						
令和8年6月	下越森林管理署 村上支署	村上市岩船地区、神林地区			132.77	スミパインMC剤				
合計			51.44		132.77					

注) 中越及び上越森林管理署管内においては予定しておりません。